

石狩地区 新規就農者紹介



【就農のきっかけ】

大学卒業後に民間企業に就職しましたが、もの作りが好きなこと、自然の中で働きたいと思っていたことから農業へ興味を持つようになりました。29歳の時にむかわ町の農業法人に転職し研修を積み、その後、地元札幌での就農を目指して、研修の場を札幌に移しました。札幌市の市民講座で1年、札幌市北区の生産者の元で1年、伊達市のミニトマト生産者の下で1年研修し、就農しました。

元々はほうれんそう農家の土地で、5年間使用されていなかった土地を札幌市に紹介してもらいました。初めはビニールハウス3棟で営農を始め、2年目に6棟に増やしました。現在では9棟まで増えています。初年度は土耕栽培でミニトマトを栽培しましたが、2年目からはバグ栽培*に切り換えました。



【バグ栽培のミニトマト】

*培養土や肥料が入った袋で作物を栽培する方法。

2025年10月取材

秋山 祐亮 さん（札幌市）

就農年：2019年4月

経営形態：施設園芸

作物：ミニトマト

【就農して感じたこと】

好きな仕事ができているので、ストレスなく働くことができています。ストレスがないためか、就農してからは風邪をひかなくなったと感じています。



【秋山さんとミニトマト】

【就農して苦労したこと】

初めは、水管理に苦労しました。地下水を多く含んでいる土質なため、トマトを地面に直接植えると水を吸いすぎてしまい、トマトが大きく成長しすぎてしまいました。バグ栽培に切り替えたことで水管理がしやすくなり、トマトの大きさも調整することが出来るようになりました。

就農2年目はコロナ禍となり、トマトの単価が下がってしまいました。黒字ではありましたが、これまでで一番経営が厳しい年でした。

近年では、暑さが悩みとなっています。暑熱対策として遮光ネットをかけていますが、効果は感じていません。暑さの影響で、9月の収量が減ってしまっています。

自分が中心となって作業を進めているので、休みがないことが大変だと感じることもありますが、時期によって働く時間を調整してバランスをとっています。

【営農について】

現在、約30aのほ場にて営農しています。以前はほ場に傾斜がありビニールハウスを建てるのができなかったため、重機を入れて整地しました。

バッグ栽培の土は、肥料会社から購入しています。また、品種は、ミニトマトのアイコが適しています。アイコは暑さに強い品種のため、近年の暑さに対処する品種と考えています。

施肥について、化成肥料は土が酸化してしまうため、有機肥料を使用しています。農薬は慣行の半分の量にしています。

ほ場で使用する水は、敷地内の沢から引いて使用しています。2トンのタンクを5連結し、10トンの水を貯えています。

選果は、敷地内の選果場で自分たちで行っており、小分けしたものをパック詰めして出荷しています。

販売については、熊本の業者を通して沖縄で販売をしています。資材や輸送費が高騰しているため、来年はアイコの収量と単価を上げて九州で販売することも計画しています。

【オフタイム（冬期）の過ごし方】

実家が建設業を営んでおり、昨年までの冬期は実家の手伝いをしていました。今年からは、他の企業で雇用してもらい、給与が入る仕事をしたいと考えています。

【活用した補助事業等】

青年等就農資金と自己資金で営農を始めました。初めは、中古で1棟5万円のビニールハウスを4棟購入して、自身で建てました。自分一人でも1週間あれば1棟建てるができます。

札幌市農業経営安定強化事業を活用することができるので、今後活用していこうと考えています。

【今後の展望】

新たに近隣の土地を借りてビニールハウスを増やす計画を立てています。この土地は使用されていないビニールハウスが建っており、現在のほ場から車で10分ほどのところにあります。この土地を借りて栽培面積を拡大することを考えています。

栽培面積の拡大に伴い人員も必要になるので、新たに人を雇うことも検討中です。また、選果場も拡大する必要があります。規模を拡大しても経営が成り立つ算段はついていません。

環境制御システムなどスマート農業技術は発達していますが、ほ場に電気が通っていないことや現在の規模ではコスト増加に繋がることから、今のところ導入は考えていません。

【就農を目指している方へアドバイス】

就農するということは、経営者になるということなので、経営を学んでから就農することをお勧めします。一度、農業法人に就職して学ぶのもいいと思います。

始めてみて分かることが多いので、事前の準備が大切です。



【段々に整地されたほ場】



【沢の水を貯水するタンク】



【ハウスとかん水設備】



【整理整頓された資材】



【ミニトマトの選果機】



【選果されたミニトマト】